

腰椎椎間板摘出術

入院診療計画書

病棟（病室）

疾患名

診断群分類

主治医

看護師

リハビリ療法士

栄養士

ID:

氏名:

生年月日:

性別:

070350 椎間板変性、ヘルニア

		1月1日	1月2日		1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月10日	1月11日	1月12日	1月13日	1月15日	
		入院日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目～	8日目	9日目	10日目	11日目	13日目
目 標	□入院・手術の説明がわかる	□手術を受ける準備ができる □不安なく手術を受けられる	□痛みのコントロールができる □全身状態が安定している		□痛みのコントロールができる □歩行器でトイレに行くことができる				□歩行が自立する				□退院の準備が整う	
内 点	服 滴 現在内服中の薬については指示に従って下さい 		指示のある時は、手術前に飲む薬があります 点滴開始 	痛みが強い時には痛み止めを使います 	点滴終了 									
検 査	処 置			弾性ストッキングを着用します	足にポンプをつけ血流を促します	採血があります 	出血量を見て手術部の管を抜きます	手術創部の確認、処置を行います			抜糸をします 			
食 事	入院中に栄養士の訪問があります		指定時間まで飲水できます 	状態により飲食開始します 										
安 静	リハビリ			ベッド上で安静です	ベッド上で運動を始めます 	コルセットをつけて歩行練習を始めます 				階段昇降練習を始めます 			退院後の生活についての指導があります	
排 泄				手術室で尿の管が入ります		尿管の管を抜きます トイレ歩行可能となります 								
清 潔	手足の爪を切りましょう	入浴がシャワーができます			体を拭きます 	手術創部の状態が良ければシャワーができます 				入浴ができます 				
説 明	入院・手術について説明があります 	麻酔科医の診察があります 	手術室看護師の訪問があります	入院期間中に医師から患者・家族に説明があります	麻酔科医の診察があります 		総合評価 ☐ あり ☐ なし					退院指導・服薬指導があります		
症状							特別な栄養管理の必要性 ☐ あり ☐ なし	日常生活能力		□ 問題なし □ 介助が必要な状態です				
本人・家族の要望								認知機能		□ 問題なし □ 不安定な部分があります				
看護計画								気分・心理状態		□ 問題なし □ 不安定な部分があります				

本人氏名

親族または代理人氏名

説明日時

20 年 月 日 時

説明医師

医療法人社団 整志会・沢田記念

高岡整志会病院

パス-⑦